

1. 学習内容とソフト該当項目

分数（分数の大きさ / みてみよう！・もんだい）

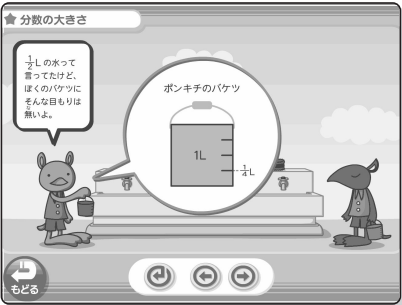
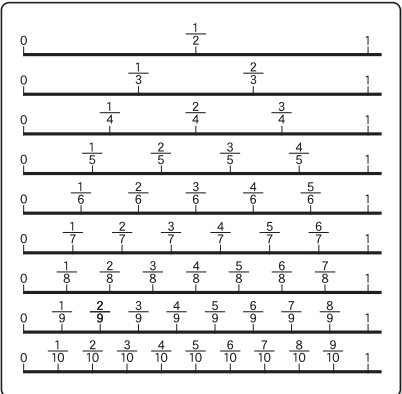
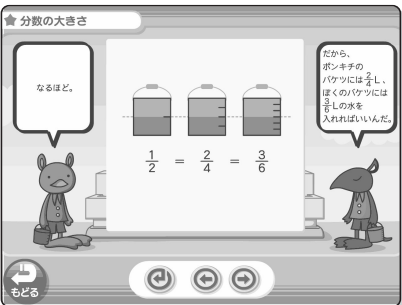
2. 本時の目標

- ・ 大きさの等しい分数について、理解する。
- ・ 分母や分子が同じ分数について、その大小の比べ方が分かる。

3. 本時の展開

「わかる! 算数」をこの学習で使うポイント

- ・ 「分数の大きさ」の「みてみよう!」で、ボンキチと一緒に、分数の大きさを考えることにより、等しい分数について学習する意欲を持つことができる。
- ・ ツンタの説明する様子を、ワークシートを使って実際に確かめることにより、分数の大小について理解できる。

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		「今日から分数の勉強を始めます。4年生の時に習った分数を覚えていますか？」 「そうですね。でも、5年生ではもう少し難しい学習をしますよ。」 「では、『わかる! 算数』の『分数の大きさ』を見て、ボンキチがどんな問題に困っているのか見てくださいね。」	「$\frac{1}{2}$ や $\frac{2}{3}$ などだね。」 「リンゴを4つに切った一つ分を $\frac{1}{4}$、三分分を $\frac{3}{4}$ って言うんだよ。」 「コップに入れたジュースを使って勉強したのを覚えているよ。」 「難しい問題って、足し算や引き算もするのかなあ。」
		「分数の大きさ」「みてみよう!」の問題部分までを提示して、問題の意味をつかませる。	「ボンキチは、$\frac{1}{2}$ の水が必要なのに $\frac{1}{4}$ の目盛りしかないバケツしか持っていないから、どうしたらいいか分からないんだ。」 「ツンタのバケツは、$\frac{1}{6}$ の目盛りしかないなあ。」
見通しをもつ		「今から分数直線を書いたワークシートを配ります。」 「数直線を見て、どんな特徴があるか調べましょう。気づいた人は、発表してください。」 「では、ボンキチたちが困っていた $\frac{1}{2}$ の分数と、$\frac{1}{4}$ で区切られた分数のところを見比べましょう。」	「$\frac{1}{2}$ から $\frac{1}{10}$ までの分数が、0から1までのところに区切られています。」 「$\frac{1}{2}$ から $\frac{1}{10}$ になるほど、量が少なくなっているね。」
		「$\frac{1}{2}$ と同じ大きさの分数を全部書き出してごらん。他の分数でも同じことが言えるから、ワークシートを使って探してみよう。」	「$\frac{2}{4}$ が同じ量になっているよ。」 「あっ、たてに並んでいるところは、全部同じ量なんだ。」 「$\frac{2}{3}$ で調べてみよう。$\frac{4}{6}$ や $\frac{6}{9}$ が等しい分数になるなあ。」

黒板に、児童から発表された等しい分数を書き出して、ワークシートの数直線で確かめさせる。



黒板に、分母が同じで分子の大きさの違う分数・分子が同じで分母の違う分数を書き、その大小を分かりやすく書きしるし、学習したことをきちんと提示する。

「分子の同じ分数では、分母の大きい方が小さい。ややこしいな。」



「パソコンで分数を学習するのって、
分かりやすいな。」

memo

図1 ソフト起動画面



memo

図2 メインメニュー画面



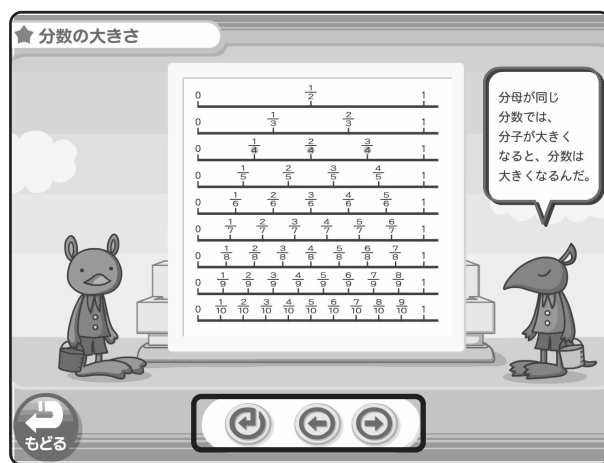
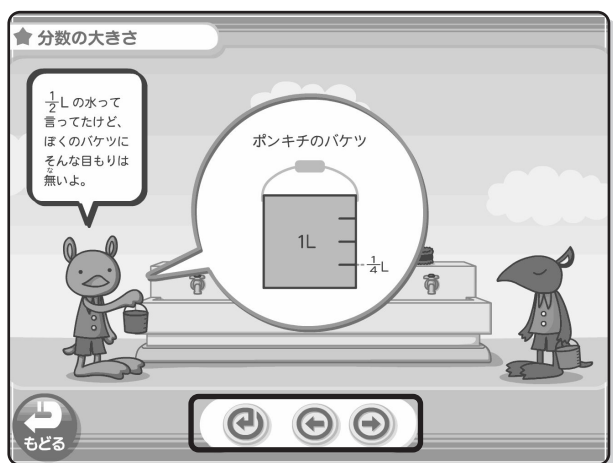
図3 サブメニュー画面



「分数の大きさ」 みてみよう！

「分数の大きさ」の「みてみよう！」では、お話を追いながら、分数のしくみを学習できるようになっています(図4)。お話の節目では、→(すすむ)ボタンが青く点滅しますので、クリックしてシーンを進めてください。

図4



「分数の大きさ」 問題

「問題」のコーナーで出題される問題は、1セットあたり8問です。答えは数字ボタンで入力します(図5)。ヒントボタンをクリックすると、考え方のヒントを教えてください(図6)。

図5 問題画面

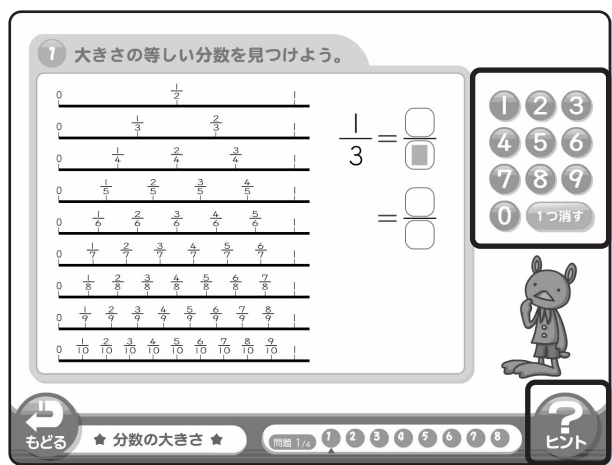


図6 ヒント画面

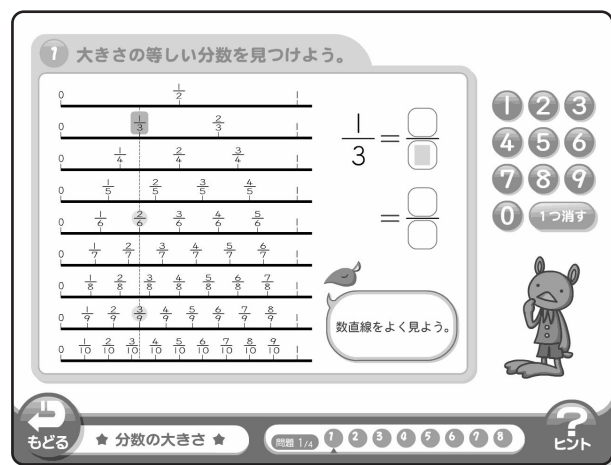


図7 正解した時の画面

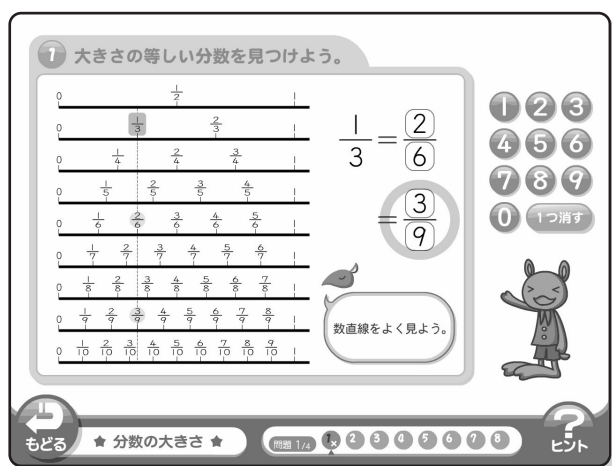


図8 不正解の時の画面

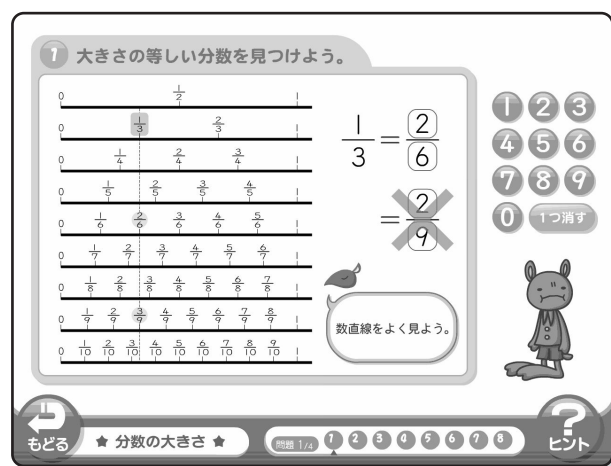


図9 全問終了時の画面



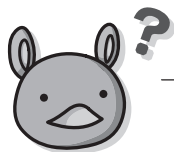
memo

全問終了すると、(図9)の画面が表示され、数字ボタンをクリックすると問題を確認できます。間違えた問題がある場合は、**まちがえた問題だけもういちど**ボタンで再度挑戦できます。**はじめから**ボタンをクリックすると、新しい問題に挑戦することができます。

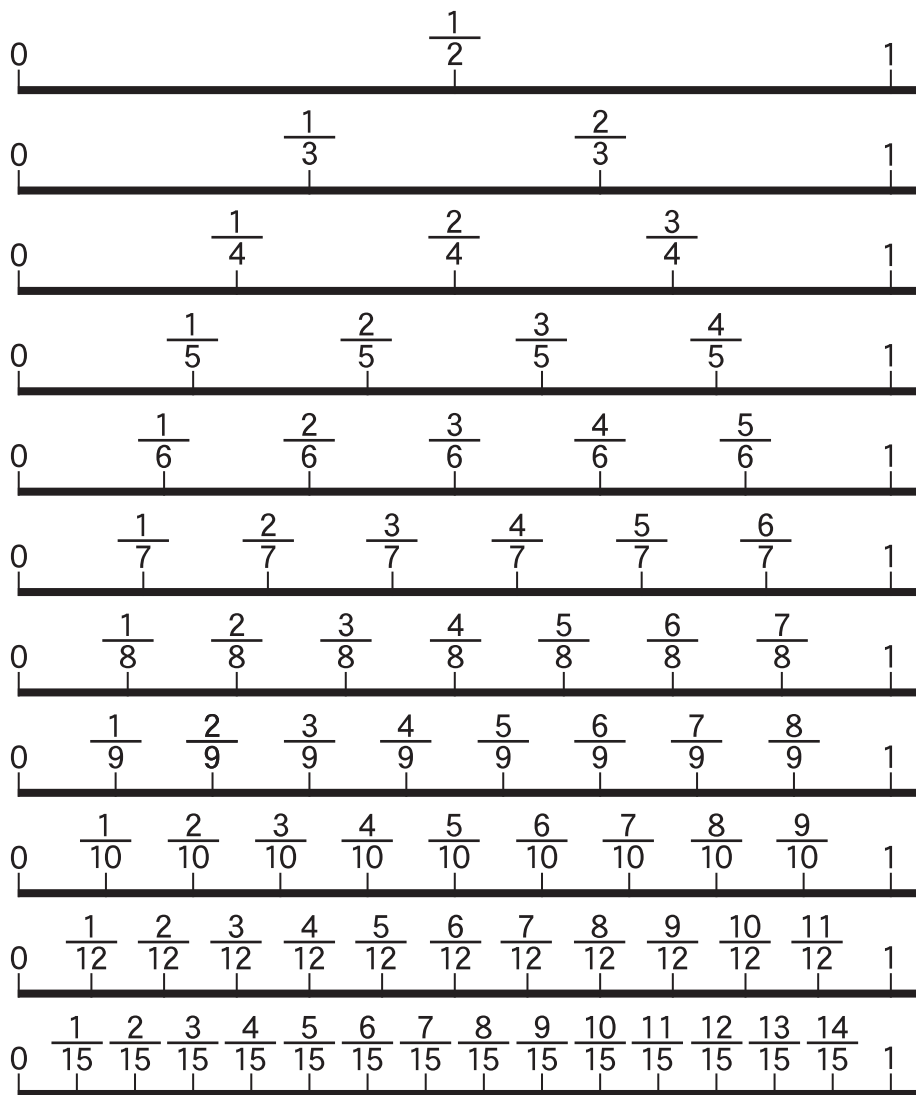
組

番

名前



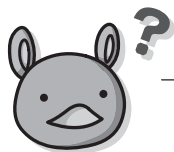
下の分数直線を見て、等しい分数を調べよう。



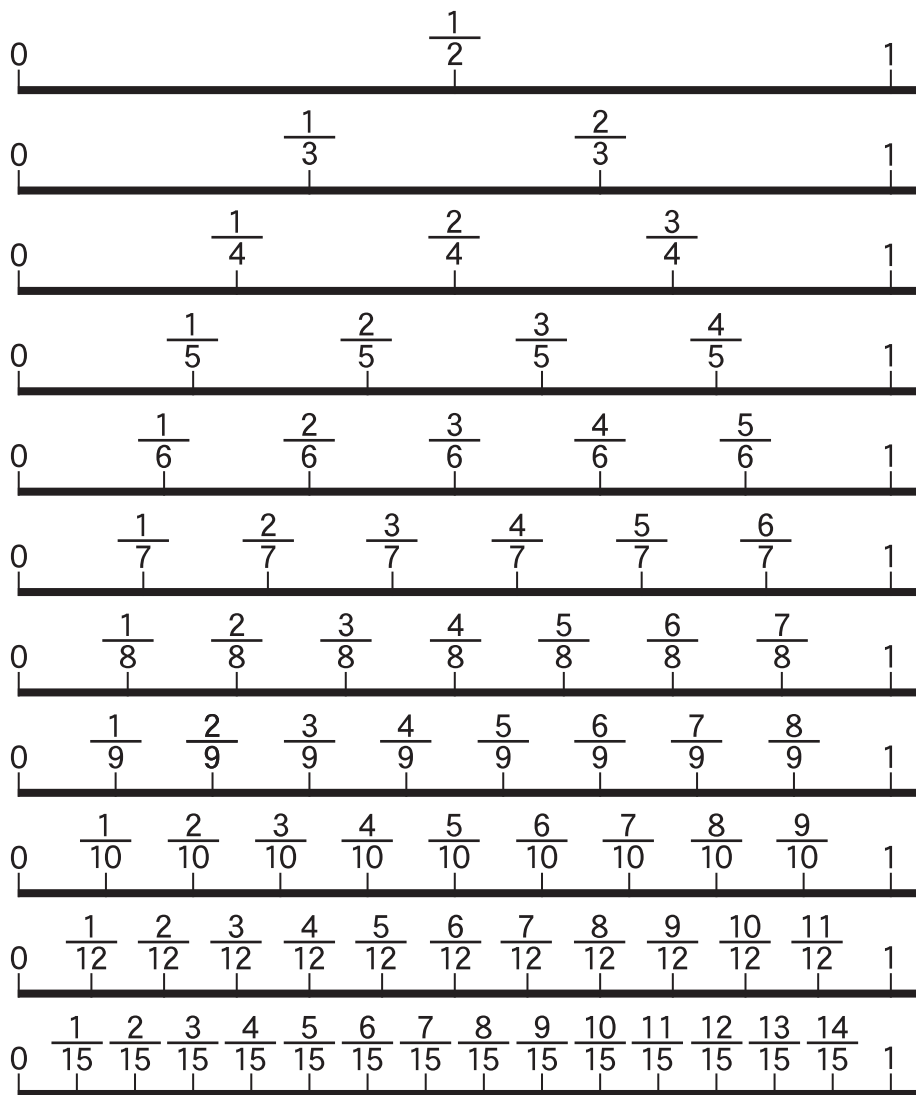
- ① の中の分数と等しい分数を、下の表の中に書きましょう。
- ② 好きな分数を選び、その分数と等しい分数を調べて、表に書きこみましょう。

$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{3}$			

組 番 名前



下の分数直線を見て、等しい分数を調べよう。



- ① 下の分数直線の中の分数と等しい分数を、下の表の中に書きましょう。
- ② 好きな分数を選び、その分数と等しい分数を調べて、表に書きこみましょう。

$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{3}$			
$\frac{2}{4}$ $\frac{3}{6}$ $\frac{4}{8}$ $\frac{5}{10}$ $\frac{6}{12}$	$\frac{2}{6}$ $\frac{3}{9}$ $\frac{4}{12}$ $\frac{5}{15}$			

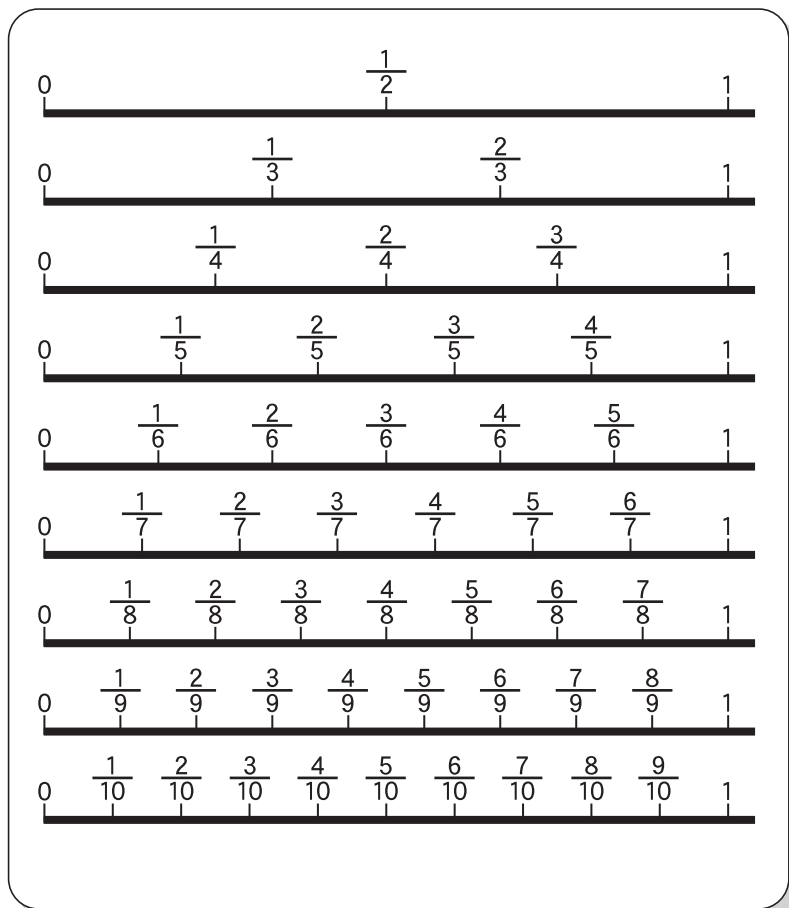
組

番

名前



数直線を見ながら、次の分数と同じ大きさの分数を調べましょう。



$$\textcircled{1} \frac{2}{8} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

$$\textcircled{2} \frac{3}{5} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

$$\textcircled{3} \frac{4}{10} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

$$\textcircled{4} \frac{3}{4} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

$$\textcircled{5} \frac{3}{9} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

$$\textcircled{6} \frac{2}{3} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

$$\textcircled{7} \frac{1}{2} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{\boxed{}}$$

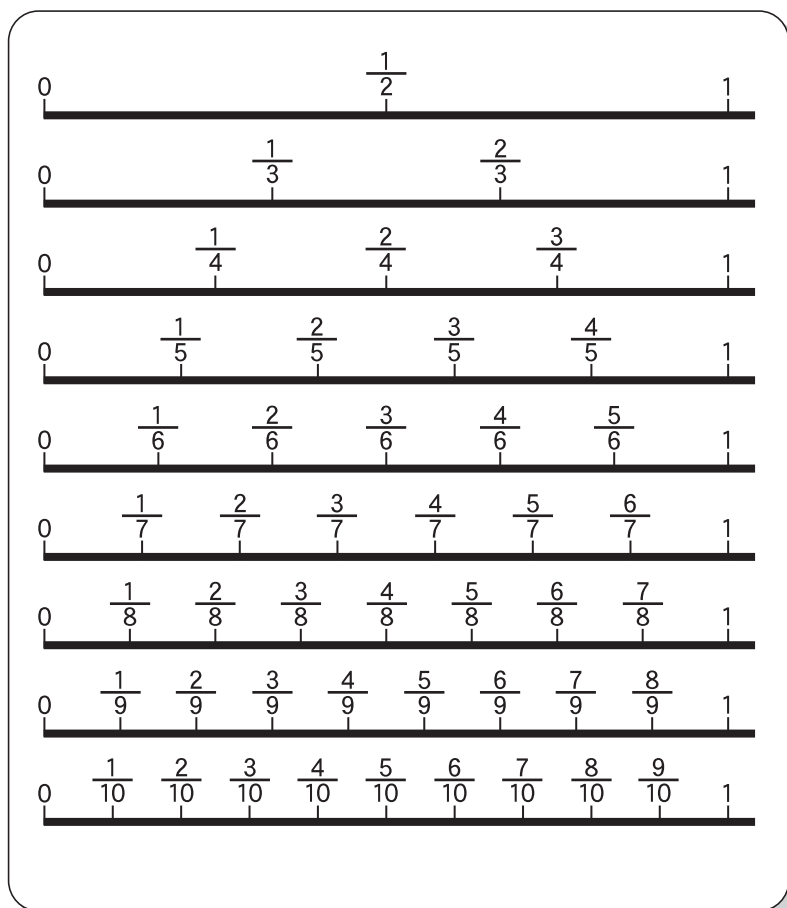
数直線を
よく見て
考えよう！



組 番 名前



数直線を見ながら、次の分数と同じ大きさの分数を調べましょう。



$$\textcircled{1} \frac{2}{8} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{4}}$$

$$\textcircled{2} \frac{3}{5} = \frac{\boxed{6}}{\boxed{10}}$$

$$\textcircled{3} \frac{4}{10} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{5}}$$

$$\textcircled{4} \frac{3}{4} = \frac{\boxed{6}}{\boxed{8}}$$

$$\textcircled{5} \frac{3}{9} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{6}} = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}}$$

$$\textcircled{6} \frac{2}{3} = \frac{\boxed{4}}{\boxed{6}} = \frac{\boxed{6}}{\boxed{9}}$$

$$\textcircled{7} \frac{1}{2} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{4}} = \frac{\boxed{3}}{\boxed{6}} = \frac{\boxed{4}}{\boxed{8}} = \frac{\boxed{5}}{\boxed{10}}$$

数直線を
よく見て
考えよう!

